

ザナミビル水和物に係る異常な行動が記録されている事例
 (平成12年12月(販売開始)～平成19年4月27日に第一報報告があったもの)

No.	識別番号	性	年齢	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
1	B-06026552	男	1■歳		異常行動 下痢	回復 未回復	インフルエンザの診断。夜、ザナミビル水和物服用。深夜、1階の自室から2階の両親の部屋に行き、意味不明の言動をし、部屋の中をぐるぐる回る。本人は全く覚えていなかった。翌日、1時間に5～6回の下痢発現。解熱し、本剤使用するも、その後は異常行動なかった。
2	B-06026553	男	1■歳	塩酸エピナスチン d-マレイン酸クロルフェニラミン ツロブテロール	異常行動	回復	ザナミビル水和物を処方。当日夜に初めて吸入を行った後、マスクの中に嘔吐し、意識ももうろうとして失禁。親の制止を振り切って、走り出した。その後、病院に救急車で搬送された。翌日、これら異常行動なし。
3	B-06026555	男	1■歳	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザBT型で、昼、夕、ザナミビル水和物服用。翌早朝、夢を見ていたようで、飛びおき、かけおけるように階段をおり、幻覚から異常にこわがり、なかなかおちつかなく、そわそわしていたが、5分ほどで落ちつく。その後も、本剤を使用するが、異常行動なし。
4	B-06026557	男	1■歳	アジスロマイシン水和物 ジプロフィリン・ジヒドロコデイン配 合剤	異常行動	回復	夜吸入後、異常行動発現(暴れた)。両親で押さえつけて止めた。
5	B-06026559	女	■歳		異常行動	回復	インフルエンザBと診断され、ザナミビル水和物処方。朝、本剤を吸入してから約11時間後、突然起きて、恐い、助けてと言いながら、家中を歩きまわった。母が止めても強い力でふり払った。名前を呼んで体をゆすったら、意識が戻り入眠。その2時間後、深夜、眠っていたが、突然、体を起こし、同様な行動。すぐに意識清明となり、恐い夢を見たと言った。翌日夜も同様な行動。投与3日目、異常行動は回復。
6	B-07000021	男	1■歳		異常行動	回復	インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物処方。当日夕方からザナミビル水和物服用。投与2日目、夕方の本剤服用から約3時間後、突然手足をバタバタさせたり、飛びはねたりの異常行動出現。全く制止不能であった。本人の当時の記憶はなし。
7	B-07000023	女	3■歳	カルボシステイン 臭化水素酸デキストロメトルファン	幻覚 失見当識	回復 回復	ザナミビル水和物を使用。服用2-3時間にて家と反対方向に歩き出し、夫に注意を促されて戻る。帰宅後もトイレで壁に向かって何度もおじぎをし謝っていたのを家人が気づき止めた。翌日、ザナミビル水和物中止。その後その様な症状は起きていない。

No.	識別番号	性	年齢	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
8	B-07001159	男	1■歳		異常行動	軽快	ザナミビル水和物吸入1時間後にこわいと言って大声を出した。夜、再度吸入後、夜中に急に起き出して暴れだした。翌日、本剤の投与中止。昼、家の中で急に走り出し、おもちゃの刀を振り回しだした。いずれも本人は全く記憶はなく、怖かったことだけ覚えている。
9	B-07001162	女	1■歳		自殺念慮 頭痛 浮動性めまい 異常行動 激越	回復 回復 回復 回復 軽快	インフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物開始。投与2日目の朝、本剤使用4時間後、突然大声で叫び、2階の窓から出ようとし、気持ち悪いともがく為、だきかかえながら、親がおさえつけていたら、普通の状態に戻り入眠。その後、本剤を服用するも何の症状も発現せず。
10	B-07001257	男	1■歳		異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、状態悪く入院。ザナミビル水和物服用。投与3日目、体温39.3度。泣き叫び、ベットサイドにあるテーブルに登り、暴れ、ベットから落ちるという異常行動を起こす。本人はあまり覚えていない。投与4日目、熱下がる。その後は特に問題はない。